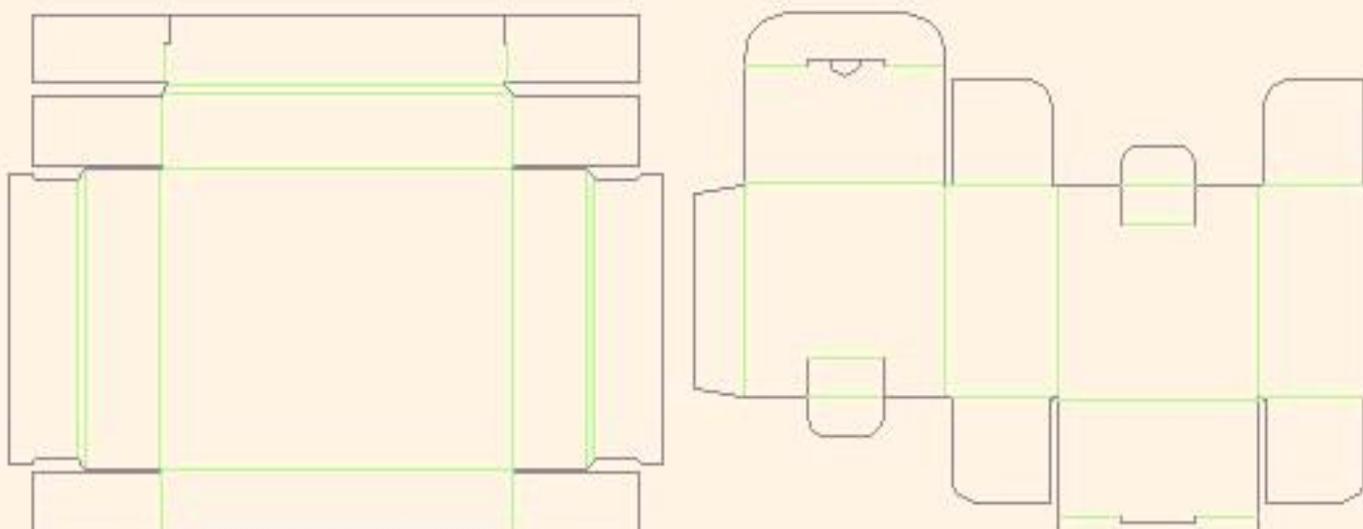


パッケージ展開図パターン集（紙器、段ボール用）

Quick BOX

パッケージ箱は、ただの6面体と思いつつも、展開してみると様々な形があり、厚みによっても、ちょっとした形状の変化があります。それを、一から作るとなると予想以上の労力とノウハウが必要になってきます。

そこで登場したのが、「Quick BOX」です。
低価格でパッケージの展開図が誰でも簡単に作成する事が出来ます。



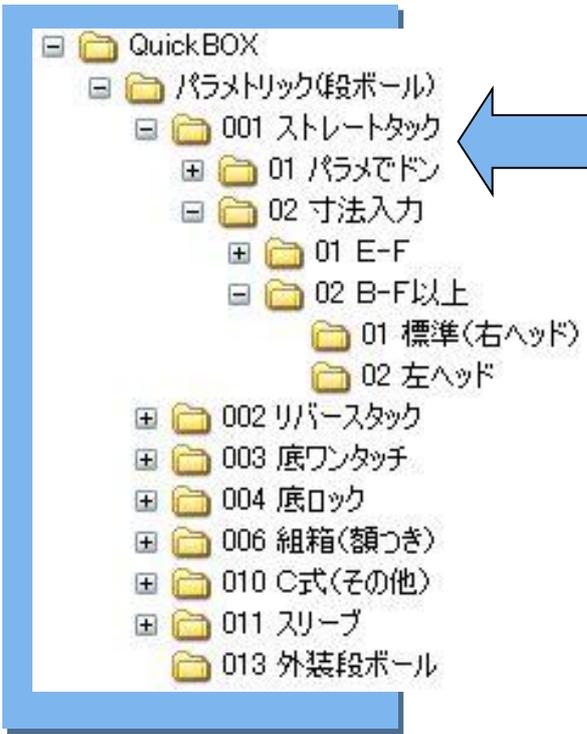
ポイント① 形状決定から、選択方式の単純作業ですので、どなたでも簡単に作成できます。

ポイント② 紙の厚みで自動的に考慮する事は勿論、定型集を変更してオリジナルの定型を作成する事が可能です。

ポイント③ 作成されたデータは様々なCAD形式のデータ出力が可能で、カッティングマシンとのシステム構築も可能です。

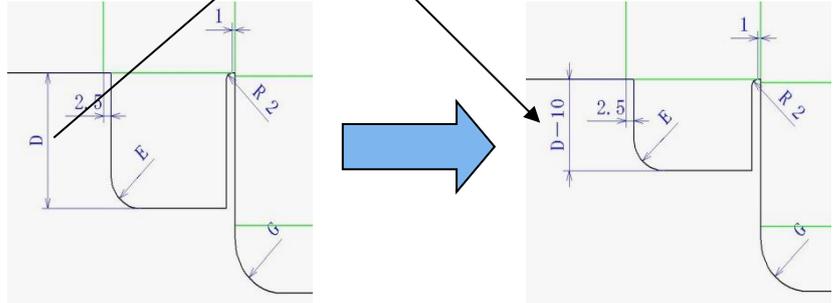
ポイント④ 更にCAD作図機能も満載、寸法入力、編集、追加、移動コピー等 2次元CADに匹敵する機能が充実しています。

イーजीオペレーションで約300種から寸法入力だけで、必要かつ正確なパッケージ展開図を一発で構築します。

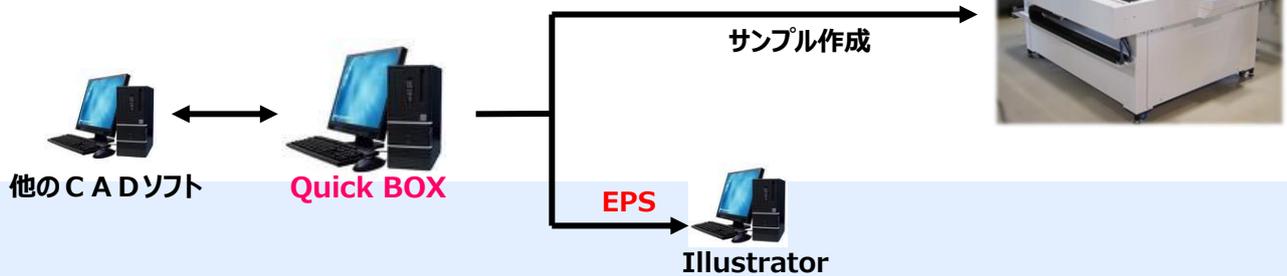


オペレーションはフォルダー単位で指定が枝分かれ式になっていますので、求めたい箱の条件を選んでください。

寸法線の変数を変えるだけでユーザーの新規定型完成です。



システム構成 (例)



作図の編集も思いのまま「図形の編集」機能

線を選択して「図形の編集」ウィンドウを開けば、線の長さ、始点終点の座標、線種、線幅、色..あらゆる図形属性の確認・編集が可能です。複数の図形の一括変換もできます。

必要な図形だけを抽出「マスク機能」

図面上の文字だけを選択したい。緑の図形だけを選択したい。特定レイヤー上の円弧だけを選択したい。「マスク」を使うと選択条件をしばりこむことができ、作図後の編集効率が大幅に向上します。

制御点を動かすだけで図形を変形「ポイントドリップ方式」

線の長さを伸ばしたい。円弧のカーブを調整したい。制御点を選択してドラッグするだけで自由に図形を変形できます。

部分詳細図や異なる尺度の図を配置できる「ディテールビュー機能」

図形上でドラッグすることにより「ディテールビュー」という作業ビューを作成。ビュー枠内を任意の倍率で表示できます。

動作環境 (Windows版)

OS	Windows 2000/Windows XP / 7
CPU	Pentium以上 (Pentium II 以上推奨)
メモリ	128MB以上 (256MB以上推奨)
HD空き容量	最低110MB (インストールに必要な45MBに加えスワップ用領域65MB以上)
画面の設定	1024×768の解像度 True Color (24ビット) 以上の色数
その他	マウス、CD-ROMドライブ (インストール時に使用)、USBポート必須(動作時、常に1ポート専有します)

株式会社SINACO

〒142-0043 東京都品川区二葉1-18-13
 TEL 03(3782)2870 FAX 03(6740)1004
<http://www.sinaco.co.jp/>

お問い合わせは……